



## CLI アドオン機能テンプレート

表 1: 機能の履歴 (表)

機能名	リリース情報	説明
CLI アドオン機能テンプレート	Cisco IOS XE リリース 17.2.1r Cisco vManage 20.1.1	<p>この機能により、CLI アドオン機能テンプレートと呼ばれる新しい機能テンプレートが追加されます。この機能テンプレートを使用して、特定の CLI 設定をデバイスにアタッチできます。Cisco vManage を使用して設定を指定できないが、デバイスの CLI を使用して設定できる場合は、この機能テンプレートを使用してそのような設定を指定できます。また、CLI アドオン機能テンプレートを使用して、実行コンフィギュレーション全体ではなく、CLI 設定の一部を追加することもできます。</p> <p>この機能は、既存の機能テンプレートを置き換えるものではなく、その機能を強化することを目的としています。すべての CLI が認定されているわけではないことに注意してください。詳細については、『<a href="#">Qualified CLIs for Cisco IOS XE Release 17.2.1r</a>』を参照してください。</p>

機能名	リリース情報	説明
CLI アドオン機能テンプレートの認定されている追加コマンド	Cisco IOS XE リリース Amsterdam 17.2.1v  Cisco SD-WAN リリース 20.1.12	リリースごとに、CLI アドオン機能テンプレート機能で使用するコマンドを認定しています。このリリースでは、追加のコマンドを認定しました。『Cisco IOS XE SD-WAN Qualified Command Reference』の「 <a href="#">Appendix</a> 」を参照してください。

- [CLI アドオン機能テンプレートの概要 \(2 ページ\)](#)
- [CLI アドオン機能テンプレートの制約事項 \(3 ページ\)](#)
- [CLI アドオン機能テンプレートの作成 \(3 ページ\)](#)
- [CLI アドオン機能テンプレートの認定 CLI \(5 ページ\)](#)

## CLI アドオン機能テンプレートの概要

機能テンプレートと新しいCLIアドオン機能テンプレートの両方を含むデバイステンプレートをアタッチすると、設定がマージされます。マージでは、新しいCLIアドオン機能テンプレートが優先されます。Cisco vManageは最初に、機能テンプレートに基づいて構成を生成します。構成が生成されると、CLIアドオン機能テンプレートからの構成を使用して、以前に生成された機能テンプレートの構成出力にそれをマージします。したがって、この機能を使用すると、既存の機能テンプレートでは提供されない特定のデバイス構成を追加したり、既存の機能テンプレートの構成を上書きしたりできます。

テンプレートを使用してコマンドを指定する場合は、`show sdwan running-config`出力に表示される構文に従ってコマンドを使用します。テンプレートをデバイスにアタッチすると、Cisco vManageではすべての機能テンプレートから情報が取得され、CLIアドオン機能テンプレートを使用して指定したデータも取得されて、デバイス構成が作成されます。CLIアドオン機能テンプレートで指定したコマンドは、対応する機能テンプレートの同等のコマンドを上書きしません。

既存のコマンドの変更に加えて、CLIアドオン機能テンプレートを使用して、Cisco vManageでは使用できないがデバイスに適したコマンドを指定することもできます。たとえば、Cisco AAAの場合、`attempts login` コマンドはCisco vManageで使用できません。CLIアドオン機能テンプレートを使用すると、デバイスに`aaa authentication sessions login number` コマンドを指定できます。機能テンプレートを作成したら、それをデバイステンプレートに追加してください。



(注) デバイステンプレートで使用する前に、CLIアドオン機能テンプレートを定義する必要があります。

認定されている CLI のリストについては、「[Qualified CLIs for CLI Add-on Feature Templates](#)」を参照してください。

## CLI アドオン機能テンプレートの制約事項

CLIアドオン機能テンプレートを使用する場合、次の制限が適用されます。

- この機能は、Cisco IOS XE リリース 17.2.1r 以降を実行している Cisco IOS XE SD-WAN デバイス でのみサポートされています。
- デバイステンプレートごとに接続できる CLI アドオンテンプレートは 1 つだけです。
- `show sdwan running-config` コマンドの出力に表示される設定コマンドのみを使用するようにしてください。CLIアドオン機能テンプレートでコマンドを使用する前に、ログインして目的のデバイスでコマンドを実行し、コマンドを確認してください。
- 構成でサポートされていないコマンドを使用するとエラーが発生し、構成をデバイスにプッシュするときに失敗します。たとえば、「`login local`」はサポートされていないコマンドです。

CLIアドオン機能テンプレートでの使用が認定されたコマンドのリリースごとのリストについては、「[Qualified CLI Commands for CLI Add-on Feature templates](#)」を参照してください。

## CLI アドオン機能テンプレートの作成

CLIアドオン機能テンプレートを作成するには、次の手順を実行します。

1. Cisco vManage メニューから、**[Configuration] > [Templates]** を選択します。
2. **[Feature Templates]** をクリックし、**[Add Template]** をクリックして適切なデバイスモデルを選択します。



(注) Cisco vManage リリース 20.7.x 以前のリリースでは、**[Feature Templates]** のタイトルは **[Feature]** です。

3. **[Select Devices]** で、テンプレートを作成するデバイスを選択します。
4. **[Select Template]** で、**[OTHER TEMPLATES]** セクションまで下にスクロールします。

5. [CLI Add-On Template] をクリックします。
6. [Template Name] に、機能テンプレートの名前を入力します。  
このフィールドは必須で、使用できるのは、英大文字と小文字、0～9の数字、ハイフン (-)、下線 (\_) のみです。スペースやその他の文字を含めることはできません。
7. [Description] にデバイステンプレートの説明を入力します。  
このフィールドは必須であり、任意の文字とスペースを含めることができます。
8. [CLI Configuration] で、手入力するか、カットアンドペーストするか、ファイルをアップロードして、設定を入力します。
9. 実際の設定値を変数に変換するには、値を選択して [Create Variable] をクリックします。変数名を入力し、[Create Variable] をクリックします。{{variable-name}} の形式で変数名を直接入力することもできます。例：{{hostname}}。
10. [Save] をクリックします。  
新しい機能テンプレートが [Feature Template] テーブルに表示されます。
11. CLI アドオン機能テンプレートを使用するには、デバイステンプレートを次のように編集します。
  1. [Cisco vManage] メニューから、[Configuration] > [Templates] を選択します。
  2. [Device Templates] をクリックします。



---

(注) Cisco vManage リリース 20.7.x 以前のリリースでは、[Device Templates] のタイトルは [Device] です。

---

3. CLI アドオン機能テンプレートを追加するデバイステンプレートを選択します。
4. [...] をクリックし、[Edit] を選択します。
5. [Additional Templates] までスクロールします。
6. [CLI Add-On Template] から、以前に作成した CLI アドオン機能テンプレートを選択します。
7. [更新 (Update) ] をクリックします。



- (注) Cisco IOS XE リリース 17.7.x で、CLI テンプレートの作成中に次の CLI がテンプレートに表示されている場合は、テンプレートをデバイスにアタッチする前に、テンプレートから CLI を手動で削除してください。

```
licensing config enable false
```

```
licensing config privacy hostname false
```

```
licensing config privacy version false
```

```
licensing config utility utility-enable false
```

## CLI アドオン機能テンプレートの認定 CLI

Cisco vManage CLI テンプレートでの使用が認定されている CLI コマンドのリリースごとのリストについては、『Cisco IOS XE SD-WAN Qualified Command Reference』の「[Appendix](#)」を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。